



# くろべ海業ビジョン



令和7年3月  
くろべ海業BASE

# 目 次

## 本編

|                           |   |
|---------------------------|---|
| 「くろべ海業ビジョン」の概要 …          | 1 |
| 「くろべ海業ビジョン」の6つの展開の方向性 …   | 2 |
| 「くろべ海業ビジョン」のその他の留意点・課題等 … | 7 |
| くろべ海業委員名簿・ビジョン策定スケジュール …  | 9 |

# 「くろべ海業ビジョン」の概要

## 1 黒部市で海業を推進する目的

黒部市の漁港や漁村ならではの地域資源の価値や魅力を活用することで、地域の賑わいづくりや漁業者を含む地域の所得向上・担い手確保を図る

## 2 「くろべ海業ビジョン」の内容

黒部市における海業の取組みを推進するため、海業展開の方向性や想定されるプロジェクトのイメージを提示するもの

## 3 「くろべ海業ビジョン」の展開方向の体系

黒部市の漁港や漁村の強みや弱みの内部環境や社会情勢などの外部環境を踏まえるとともに、ターゲット層を設定することで、6つの方向性を設定

| <div>内部環境</div> <div>外部環境</div>                                    | <b>【強み】</b><br>既存の海業施設をはじめ、漁村の魅力溢れる多くの地域資源、海から山までの多くの観光資源、現地ガイド・地域間交流等の実績                                                                                                                        | <b>【弱み】</b><br>漁獲量・漁業経営体の減少、魚価の低迷、新幹線他公共交通があるもののアクセスが不便                          |
|--------------------------------------------------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----------------------------------------------------------------------------------|
| <b>【機会】</b><br>インバウンド・テレワーク・ワーケーション・「コト」消費需要の増加の中、黒部宇奈月キャニオンルートの開通 | <b>【強みを活かし機会を追い風に】</b><br><div>ターゲット：「高付加価値」層</div> <div>○漁村の魅力など強みを活かして観光需要を取り込む方向<br/>(⇒展開の方向性①)</div> <div>○海（生地地区）と山（宇奈月温泉）との連携強化により相乗効果を高める方向<br/>(⇒展開の方向性⑥)</div>                          | <b>【機会を追い風に弱みを克服】</b><br><div>○観光需要を食を通じて、黒部の魚のブランド化に繋げる方向<br/>(⇒展開の方向性②)</div>  |
| <b>【脅威】</b><br>県民の魚食離れ、人口減少・空き家の増加など地域の魅力・活力の低下                    | <b>【強みを活かし脅威を克服】</b><br><div>ターゲット：ファミリー層</div> <div>○漁村の魅力など強みを活かして魚食離れなど地域課題を克服する方向<br/>(⇒展開の方向性③)</div> <div>ターゲット：内陸県の小中学校</div> <div>○漁村での地域間交流実績など強みを活かして関係人口の増加を図る方向<br/>(⇒展開の方向性④)</div> | <b>【弱みと脅威を克服】</b><br><div>○アクセスの悪さや空き家の増加などの弱みや脅威を強みに転換する方向<br/>(⇒展開の方向性⑤)</div> |



# 展開の方向性①

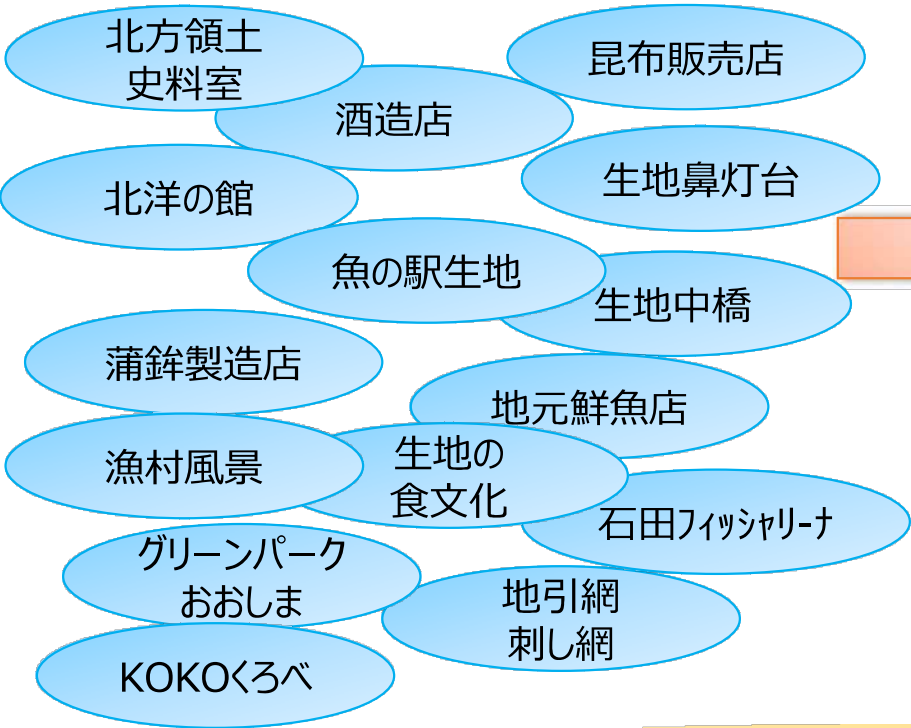
メインターゲット：「高付加価値」層（インバウンド含む）  
・キャニオンルートツアー参加者を含む高額旅行商品の購入者など、高い代金を支払っても旅の満足感を求める層

黒部の漁港周辺地域の全国に誇れる歴史・文化や漁村・漁業の魅力を活用した特別感のあるガイドツアーやワクワクする漁業体験、地元・漁業関係者との交流などの提供を通じて、地域や漁業者の所得向上につなげていきます。

## 「くろべの漁村プレミアムパッケージ」作成プロジェクト

### 黒部の漁港・漁村の地域資源

魅力ある地域資源はあるが、連携・相乗効果を図れていない



### 黒部の漁村の魅力を盛り込んだ旅行パッケージ（例）

魚の知識や技能を通じた漁師とのふれあい

黒部のさかなや昆布を使った上質な食の提供



干物づくり体験  
魚のさばき方教室



清水めぐりや  
漁村のまち歩き、  
生活観光・  
地元・漁業関係者との交流



### 漁村地域全体の所得向上・地域活性化につなげる

| 想定される参画者                          | 主な役割                                       | 「くろべの漁村<br>プレミアム<br>パッケージ」<br>の作成 |
|-----------------------------------|--------------------------------------------|-----------------------------------|
| 黒部観光ガイド生地                         | ・ストーリー性のある魅力的なガイド                          |                                   |
| （一社）黒部・宇奈月観光局                     | ・旅行会社へのPR<br>・「高付加価値」層やインバウンド客に対応できるガイドの育成 |                                   |
| くろべ漁協、漁業者                         | ・ブランド魚の提供、漁業・交流体験の提供                       |                                   |
| 漁村文化ミュージアムIKUJI                   | ・地引網体験                                     |                                   |
| 北洋の館ほか<br>黒部漁港周辺の事業者              | ・飲食の提供、体験事業の実施                             |                                   |
| 有名シェフ、飲食店、JAくろべ、<br>宇奈月温泉エリアの宿泊施設 | ・上質な食事（又はメニュー）の開発<br>協力・提供<br>・レストランの設置    |                                   |
| 地元自治会                             | ・取組への理解・協力                                 |                                   |
| 黒部市                               | ・全体調整、情報共有<br>環境整備の支援                      |                                   |

# 展開の方向性②

メインターゲット：「高付加価値」層（インバウンド含む）  
・キャニオンルートツアー参加者を含む高額旅行商品の購入者など、高い代金を支払っても旅の満足感を求める層

キジハタ、ヒラメ、ベニズワイガニ、アカガレイなど黒部で漁獲される魚と黒部の名水、黒部米、名水ポーク等の黒部の特産品をコラボレーションしたアピール性の高い料理を、開発・提供、飲食できる施設の整備などにより、黒部の魚の一層のブランド化や魚価・漁業所得の向上につなげていきます。

## 「黒部のさかな」リバイバルプロジェクト



| 想定される参画者                            | 主な役割                                                |
|-------------------------------------|-----------------------------------------------------|
| くろべ漁協<br>黒部観光ガイド生地                  | ・ブランド化の取組<br>・ストーリー整理の協力、ガイド                        |
| 有名シェフ、飲食店、JAくろべ、宇奈月温泉エリアの宿泊施設       | ・上質な食事（又はメニュー）の開発<br>協力・提供<br>・レストランの設置             |
| くろべ漁協、漁業者                           | ・ブランド魚の提供、漁業・交流体験の提供                                |
| （一社）黒部・宇奈月観光局<br>宇奈月温泉旅館協同組合<br>黒部市 | ・「高付加価値」層やインバウンド客に対応できるガイドの育成<br>・全体調整、情報共有、環境整備の支援 |



# 展開の方向性③

メインターゲット：ファミリー層  
・隣県からマイカーなどで訪れる、中学生以下の子供をもつファミリー層  
・ある程度支払いが生じて、子供に様々な体験をさせたいと考えている親子や三世代層

石田フィッシャリーナ等の既存施設を活用して、子どもとその親世代と一緒に  
「あそんで、たべて、まなべる」体験・イベントや、生地や石田の人々との出会いを通じて、地元の賑わいづくりや地元愛の醸成、魚食の普及と将来の漁業者の担い手確保につなげます。

## 「あそんで、たべて、まなべる」黒部の漁村体験プロジェクト

### ファミリーで楽しめる体験やイベント



| 想定される参画者                     | 主な役割                                     |
|------------------------------|------------------------------------------|
| 漁村文化ミュージアムIKUJI              | ・地引網体験の調整                                |
| 黒部観光ガイド生地                    | ・まち歩きガイド                                 |
| くろべ漁協<br>石田フィッシャリーナ<br>魚の駅生地 | ・釣り体験の企画<br>・魚さばき体験<br>・海鮮丼づくりや干物作り体験の協力 |
| 地元の各種活動団体や企業                 | ・清水を活用した企画<br>・かまぼこや水だんご作り体験             |
| （一社）黒部・宇奈月観光局<br>黒部市         | ・イベント企画<br>・P R                          |

# 展開の方向性④

メインターゲット：内陸県の小中学校  
・海に触れる機会が少ない小中学校が実施する遠足や教育旅行

黒部の自然や魚、歴史、文化等を体験し学べる教育旅行を誘致することで、魚食普及や地域活性化、関係人口の増加につなげます。

## 「くろべの漁村体験・教育旅行」誘致プロジェクト

体験・教育旅行プラン例（1泊2日）



富山県と北方領土のかかわりや歴史、あらましなどをわかりやすく紹介している北方領土史料室

### 1日目午後～

魚と触れ合い体験  
（地引網、釣り）



干物作り体験  
（さばく→塩漬け→乾燥）



漁村のまち歩き見学（生地鼻  
灯台・生地中橋、清水めぐり）



### 2日目～昼食

かまぼこ・水だんご  
作り体験



レクリエーション  
（清水を活かした水鉄砲）



昼食  
（前日に手作りした干物）



### 魚食普及や地域活性化、関係人口の増加につなげる

| 想定される参画者                         | 主な役割                                     |             |
|----------------------------------|------------------------------------------|-------------|
| 漁村文化ミュージアムIKUJI                  | ・地引網体験の調整                                | ・教育旅行の企画P R |
| 黒部観光ガイド生地                        | ・まち歩きガイド                                 |             |
| くろべ漁協<br>石田フィッシャリーナ<br>魚の駅生地     | ・釣り体験の企画<br>・魚さばき体験<br>・海鮮丼づくりや干物作り体験の協力 |             |
| 地元の各種活動団体や企業                     | ・清水を活用した企画<br>・かまぼこや水だんご作り体験             |             |
| （一社）黒部・宇奈月観光局<br>黒部市<br>黒部市教育委員会 | ・イベント企画<br>・P R<br>・北方領土教育に関する協力         |             |



## 展開の方向性⑤

地元への経済効果を高めるため、漁港周辺地域にできるだけ長時間滞在してもらえるよう、空き家等を活用した宿泊・滞在施設の整備やアクセスの改善などをすすめていきます。

### 漁村の空き家活用・整備&アクセス改善プロジェクト



- 生地ならではの生活や魚料理、漁業者の仕事等を体験できる施設の設置
- 海を眺めながらできるテレワーク施設の整備
- デイユース（昼食）にも対応可能な大型古民家の空き家を活用した分散型宿の設置
- 宇奈月温泉から魚の駅までのバス・レンタルサイクル等の移動手段の確保・強化
- 空き家を活用した店舗の設置
- 夜の飲食店、交通手段の確保

## 展開の方向性⑥

魚の駅生地から黒部宇奈月キャニオンルートまで海から山へのルート上に位置する観光施設との連携を図ることで、集客などの相乗効果を図っていきます。

### IKUJI ⇄ UNAZUKI 連携強化プロジェクト

- 各施設の連携を図るための協議体の設置、イベント情報等の共有
- サイクリングをいかした連携強化
- 海上からの立山連峰展望も含めた高低差を体験するツアーの企画・運営
- 宇奈月温泉と漁協によるタイアップ事業の実施

例①：釣った魚やキジハタ、ヒラメなど「黒部のさかな」を使った料理の提供

例②：宇奈月温泉に魚の駅「生地」の商品を販売





## その他の留意点・課題等

### (ビジョン検討関連)

- ・関係者による共通認識として、地域の10～20年後のあるべき姿（今後、どうなっていきたいか）を明確にすることが重要。
- ・地域の様々な主体に加え、新しい知見やユニークなアイデアを持つ意欲ある外部人材なども参加した、自由な議論の場を設けることが有用。
- ・プロジェクトの実施にあたって、具体的な取組み体制を明確にしておく。
- ・各種の海業の実施にあたっては、具体的な目標数値を設定して進めていくことも重要。
- ・「高付加価値」層が何を求め、何に感動するのか、ニーズを把握することが重要。そのためには、「高付加価値」層から直接話を聞いたり、そうしたサービスを実際に体験することが有用。
- ・「高付加価値」層やファミリー層、釣り客などに対し、彼らが魅力に感じることを提供して、地域にお金を落としてもらう取組みが大事。
- ・複数のプロジェクトを同時に進めることは難しいため、たとえば、黒部市にまだない「富山湾ずし」の認定店を増やすなど、できるところからスモールスタートで、段階を踏んで着実に進めることを検討する。
- ・海業が国によって推進され、多くの地域が取組みを始めている中、他の地域の海業に埋もれてしまわないよう、黒部の漁港周辺地域独自の強みや特性を明確に差別化し、PRポイントを絞った告知等が必要。
- ・漁港周辺地域における海業展開だけでなく、黒部市全体が観光客等を迎え入れるひとつの観光施設のイメージで連携、複合的にアピールすることで黒部独自の魅力的なモデルプランを複数用意することが必要。
- ・県内外、海外からの観光客を誘致するためには、まずは地元の基盤を固めることが必要。その中でも、黒部市の魅力、素晴らしさを理解する子供たちを育成することは重要なひとつであり、5年、10年後を見据えた教育が海業展開だけでなく、地域の発展につながる。

### (海業展開関連)

- ・食や体験の提供にあたっては、「美味しい」「面白い」だけでなく、予め、そのバックグラウンドやストーリー性を説明することが重要。
- ・既存の海業施設のマンパワーや人材が不足する中、各プロジェクトの実現には、関係者間の共通認識や緊密な連携を図るとともに、中心となって精力的に活動できるリーダーとして、地域活性化人材・地域おこし協力隊等の活用の検討が必要。
- ・観光客や旅行会社へのアピールにおいて、いつでも地元の美味しい魚を食べれる、体験できるといった滞在中の選択肢が不足していることが課題。宇奈月温泉も含め黒部市全体としての魅力を高めていく視点も必要。
- ・限られた人的資源の中で海業を推進するには、積極的なメディアの活用や、期間を限定するなど強弱をつけた対応も考えられる。
- ・インバウンド対応や新たな魅力創出のための学習など、海業担い手の人材育成・確保にも注力が必要。
- ・海業を持続的に展開するにあたっては、事業の収益性を必ず意識し、補助金頼みにならないよう、現実的な費用収益をしっかりと計算する。
- ・釣りなど体験型の観光では、漁師や船長の技術だけでなく、おもてなしやサービスの部分が重要。サービス業としての意識を地域全体で高めることで大きな強みになる。
- ・情報発信と告知方法は重要。着地型観光や若者・インバウンド向けに効果的に情報発信するのであれば、紙のパンフレットよりも SNS や Google マ等を使った地道な情報更新や口コミの活用が効果的。
- ・地域において水産業を核に海業を展開していく上で、地域内外に展開する役割を担う流通業者や加工業者の協力を得ることが今後必要不可欠。ビジョンについて流通業者や加工業者とも情報を共有し、同じ認識を持って連携しながら好循環を生み出していくことが必要。



## 1 くろべ海業 BASE 委員名簿

| 分野    | 団体、役職等                    | 氏名                 | 備考   |
|-------|---------------------------|--------------------|------|
| 漁業関係者 | くろべ漁業協同組合(漁業者)            | おおとも としひと<br>大伴 敏仁 |      |
|       | くろべ漁業協同組合 代表理事組合長         | おおの ひさよし<br>大野 久芳  |      |
|       | くろべ漁業協同組合 魚の駅支配人          | かわべ じろう<br>川辺 二郎   |      |
|       | くろべ漁業協同組合(漁業者)            | はまだ かつひろ<br>浜田 勝弘  |      |
|       | くろべ漁業協同組合 参事              | よねだ みねのぶ<br>米陀 峰信  |      |
| 地元関係者 | (一社)黒部・宇奈月温泉観光局           | いしだ ともあき<br>石田 智章  |      |
|       | 漁村文化ミュージアム IKUJI 協議会 事務局長 | おかじま かずよし<br>岡島 和悦 |      |
|       | 黒部観光ガイド生地 会長              | こめや きよみ<br>米屋 清美   |      |
|       | 黒部市産業振興部長                 | たかの すすむ<br>高野 晋    |      |
|       | 北洋の館                      | まつの しんいち<br>松野 晋一  |      |
| 有識者   | 株式会社ウオー 代表取締役             | なかがわ<br>中川 めぐみ     |      |
|       | (一社)フィッシャーマンジャパン          | わたなべ さらむ<br>渡部 更夢  |      |
|       | 黒部市観光振興計画策定委員会 委員長        | わたなべ やすひろ<br>渡邊 康洋 | 【座長】 |

(分野別に五十音順 敬称略)

## ○オブザーバー

| 団体、役職等                   | 氏名                 | 備考 |
|--------------------------|--------------------|----|
| 水産庁漁港漁場整備部 計画・海業政策課 課長補佐 | あさくら くにとも<br>朝倉 邦友 |    |
| 富山県水産研究所 所長              | つじもと りょう<br>辻本 良   |    |
| (公社)富山県農林水産公社 水産部長       | わたなべ けん<br>渡辺 健    |    |
| 富山県漁港漁場協会 事務局長           | さとう たてあき<br>佐藤 建明  |    |

## ○事務局

| 団体、役職等            | 氏名                 | 備考 |
|-------------------|--------------------|----|
| 富山県農林水産部水産漁港課長    | ちざき まさし<br>地崎 真史   |    |
| 黒部市産業振興部次長・農業水産課長 | はしもと まさのり<br>橋本 正則 |    |

## 2 策定スケジュール

| 日程         | 内容                                                                          |
|------------|-----------------------------------------------------------------------------|
| 令和6年8月29日  | 第1回くろべ海業BASE<br>・海業の推進についての説明(水産庁)<br>・意見交換                                 |
| 令和6年11月13日 | 先進地視察<br>福井県 高浜漁港(UMIKARA)<br>内外海漁港(ブルーパーク阿納)                               |
| 令和6年11月21日 | 講演会<br>演題:「地域漁業の持続的発展<br>ー持続可能な漁業経営の構築に向けてー<br>講師:東京海洋大学<br>教授 工藤 貴史        |
| 令和6年12月2日  | 講演会<br>演題:「漁村のこれからのためにできることの探し方のご提案」<br>講師:(株)吹上浜の未来を考える漁業者たち<br>代表取締役 佐々祐一 |
| 令和7年1月31日  | 第2回くろべ海業BASE<br>・くろべ海業ビジョン素案の審議                                             |
| 令和7年3月7日   | 第3回くろべ海業BASE<br>・くろべ海業ビジョン案の審議                                              |